

第2回 くれよん組の報告

- 【日 時】平成23年8月20日（土）午後2時から4時
【場 所】社会福祉会館 1階 会議室1・2
【内 容】（1）平成23年9月11日に実施される防災訓練の概要説明
（2）防災についての意見交換
【出席者】メンバー17名
ほか アドバイザー1名、職員3名

平成23年3月11日に発生した東日本大震災を受けて、くれよん組でも災害時の障がい者の対応や、日頃の防災対策を考えていくことになりました。

1. 八尾市の防災対策担当より防災訓練の概要説明

災害時に障がい者がどのような点で困るのかを確認する為にも、防災訓練に参加して問題を抽出する機会にすることが決まりました。また、今回の防災訓練を通じて、障がい者の避難所生活の課題なども具体的に見つけることを目的にすることになりました。

メンバー：17名

話し合いの中で以下のことが決まりました。

- ① まずは、くれよん組として防災訓練に参加すること。
- ② 防災訓練に参加して、災害時における障がい者が抱える課題を抽出する。
- ③ 今後それらの課題の解決方法や、災害時の対応を考える。

※ 9月11日の防災訓練については、まずは参加して、地域の中に障がい者がいるということを、地域の方に認識してもらうことも大切であるという意見も出ました。今回は参加することに意味を見つけていくことが重要であるというスタンスで防災訓練に臨むことになりました。

2. 防災について意見交換

また、日頃の防災意識についても話し合いました。以前クレヨン組で作製した、「防災リベロ」なども活用して防災に活用していきたいという意見や、市内の避難所を見て回り、障がい者の目線でチェックするような機会を設けたいという意見が出ました。

メンバー：17名・アドバイザー：1名

東日本大震災を受けて、災害を身近なものと認識して、具体的に災害時に障がい者の安全をどこまで守ることができるのかを、具体的に話し合いました。また、災害時の避難所生活にも焦点を当てて考えていくことになりました。

3. その他

(1) 障がい者フォーラムについて

平成24年2月19日(日)実施の障がい者フォーラムについて、内容の方向性を話し合いました。「例年行っている、障がい者の主張や作業所展を今年度も行ってはどうか」との意見や、「何か東日本大震災に関わるかたちで、それについて考えるような機会を設けることはできないか」というような意見も出ました。

(2) 第3回くれよん組の日程

第3回 10月29日(土) 午後1時から6時 社会福祉会館2階 集会室

※第3回くれよん組終了後、引き続き午後4時10分から6時まで
障害者フォーラム実行委員会を行います。